

## 2 目標達成計画

作成日：平成 22 年 4 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事は厨房でつくられてくるため、自分たちでつくることできない。	週一料理教室を実施する。(五感を刺激する。)	前の月に利用者のかたに作りたいもの、食べたいもののアンケートをとる。 アンケートの結果でなにをつくるのかきめ、計画をたてる。 食材を利用者の方と一緒に買物に行く。	6ヶ月
2	36	数名の方が居室のポータブルトイレを置いている。訪室時使用していることあり、プライバシーが損われている。	日中はトイレに行って頂き、夜間帯だけ使用して頂く。	本人、ご家族にポータブルトイレの使用について説明し、了解を頂く。 トイレでの排泄の声掛けをしていく。 日中はポータブルトイレにバスタオルなどをかけ、目隠しをする。	3ヶ月
3	33	重度化にむけて職員間での話し合いができていない。	重度化に向けて、職員間で方針の共有をする。	毎月の会議の中で個々の処遇について話し合い状態の確認をする。医療が必要となった場合は、ご家族、医師、看護師、ケアマネを交えて今後の話し合いをする。	6ヶ月
4	35	災害時の協力要請は運営推進会議で自治会にはお願いをしているが、近隣住民の方との協力体制ができていない。	近隣住民との協力体制を築く。	年4回の苑の広報誌を職員と利用者と一緒に一軒一軒配り、その都度協力をお願いする。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。